



本格的な夏に向けて



一年生が育てている朝顔が咲き始めました。蒸し暑くても、涼しげに凜として咲いている様子は、「今日も1日がんばろう」という気持ちにさせてくれます。

6月21日(月)から7月11日(日)までの「まん延防止等重点措置」は、折り返し地点に来ました。愛知県や刈谷市の感染者数は減少傾向ではあるものの、予断を許さない状況にあることには変わりありません。学校内での感染拡大防止のため、保護者の皆様には、引き続き登校前の健康観察(検温)の徹底や、休日の過ごし方などにおいてご協力をお願いいたします。



6月12日(土)は、保護者の皆様にご協力いただき無事引き渡し訓練を行うことができました。おおよその動きを理解していただくことができたと思います。今回の訓練を終えて徹底したい事項がありました。教室で引き渡し際の方法です。保護者の方に、お子さまの名前と続柄を担当に伝えていただき、それを担任が確認した後お子さまを引き渡すということです。間違えがないように、この方法にさせていただきますのでよろしくお願い致します。

実際に引き渡しを行う場合は、

- ①登校後に「暴風警報」「暴風雪警報」「特別警報」が出たとき
- ②インフルエンザ等で学年・学級で早帰りを行う場合(1・2年生のみ)
- ③登校中、登校後に「震度5以上の地震」が発生した場合、「東海地震注意情報」「東海地震予知情報」が発令されたとき

③の場合は、徒歩でのお迎えをお願いしています。



さて、例年より随分早い梅雨入りでしたが、梅雨らしい天候になる前に、蝉が鳴き出しそうな気温になってきました。特に注意が必要なのが、熱中症です。熱中症は、徐々に症状が現れることより、一気に急変することが多く、そこに怖さがあります。富士松北小は学区が広く登下校に時間のかかる児童が多くいます。日頃から、こまめに水分補給をするように呼びかけていますが、ご家庭でも話題にいただき、熱中症予防を心がけていただけようお願いします。

本格的な夏に向けて、熱中症の正しい知識と体力を付けて、お子さまが暑い夏を、とにかく健康に乗り切られるようにしたいです。



たてわり遊び

6月22日(火)に赤チーム、29日(火)に白チームが北っ子タイムにたてわり遊びを行いました。感染対策のためにいろいろ制限がある中、グループリーダーの6年生が中心となって、安全な遊び方を計画し、実施することができました。どのグループも、1年から6年の全員が楽しい時間を過ごすことができました。



自転車の安全な乗り方教室

6月3日(木)に4年生が、4日(金)に2年生が自転車の安全な乗り方教室で、刈谷市くらし安心課のみなさんから講習を受けました。

具体的な事例をもとに、「どうして安全確認が必要なのか」「どうしてブレーキのかけ方には順番があるのか」など大変分かりやすいお話しの後、乗り方の実技指導をしていただきました。

日頃「できているつもり」だけで、できていなかったことや、忘れていたこと、はじめて知ったことなど、自転車の乗り方について考えるよい機会となりました。自分の命を自分で守るためには、正しい知識と技能が必要なことを、子どもたちは十分理解できたと思います。



北っ子の森の整備



6年生は、総合的な学習の時間に「北っ子の森」をテーマに学習をしています。

多くの子どもたちが、森を守るためには、放置するのではなく、植物にとっても、動物にとっても生きていきやすい環境を作っていくことの必要性を感じているようです。そこで6月10日(木)に北っ子の森に出かけ、整備をしました。

どの子どもも、限られた時間でしたが熱心に作業に取り組みました。授業の後には、次の課題をしっかりとてたようです。



